



立川の大地が育むコミュニティ

立川育ち

立川人のための農業情報紙

令和5年7月25日号

Vol.15

立川市ホームページ
http://www.city.tachikawa.lg.jp/



発行/立川市 編集/立川市産業振興課農業振興係 〒190-8666 立川市泉町1156-9 ☎042(523)2111(市役所代表) 内線2650 Fax042(527)8074

第3回
市長賞

「スポン!と抜けたよ」
鈴木 深雪



第1回から第4回までの
市長賞受賞作品を紹介!

第1回
市長賞

「Natural color」
宮崎 彩乃



あなたが感じる立川の「農」を写真にしてみませんか

立川市内の農業を撮影した写真を募集しています。農業に関するものであれば、人、風景、野菜、畜産、農機具など、被写体は何でもOKです。立川の農業の魅力が伝わる作品をお待ちしています。

プリント印刷およびインスタグラムの投稿による応募を受付します。お気軽に応募ください。



第4回
市長賞

「大きなジャガイモ見つけれられるかな」
1hime2taro_mama



第2回
市長賞

「息子が植えたのよ!」
平井 哲実



応募方法

写真のサイズなど詳しい条件は、実施要領〔市役所で配布するほか、市ホームページ(右2次元コードからダウンロード可)〕をご覧ください。

- 点数 プリント印刷は1人3点まで、インスタグラムは1アカウント3点まで
- 条件
 - ・応募者本人が市内にて撮影した、未発表かつ応募者が一切の著作権を有しているオリジナル作品に限ります
 - ・人物が写っている場合は、被写体(本人または親権者)がコンテストに応募することを承諾していることが必須です。
- 締め切り 令和6年1月9日(火)(プリント印刷は、同日午後5時に産業振興課(市役所2階48番窓口)必着。インスタグラムは、午後11時59分投稿分まで)

選考・賞品

- 市長賞(賞状、賞品)1名
- 立川農業振興会議会長賞(賞状、賞品)1名
- 特別賞(賞状、賞品)若干名



賞品イメージ

農地は私有地です。所有者の許可なく立ち入らないようにしてください。

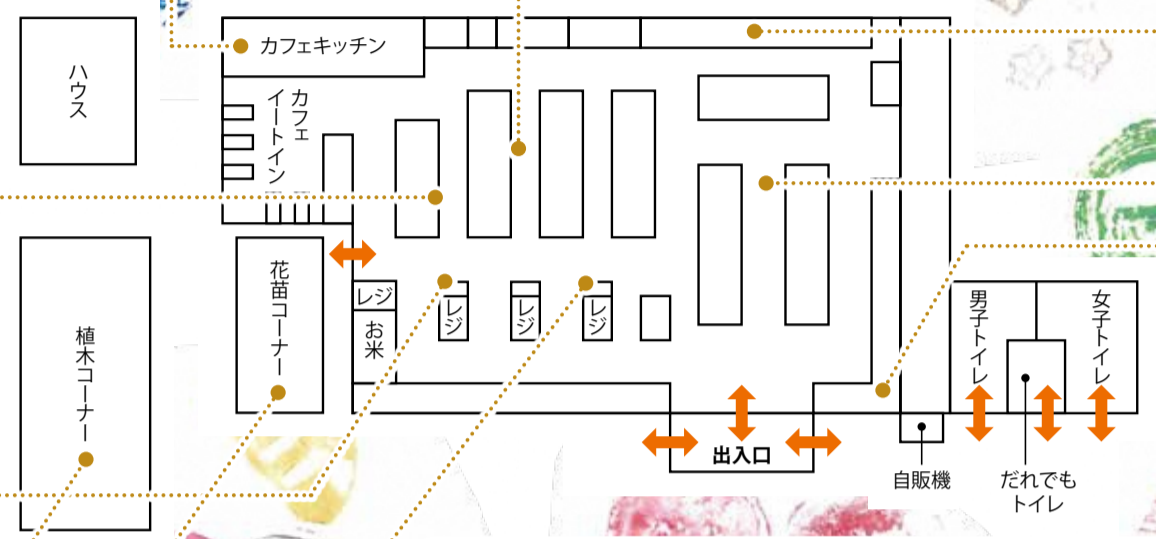
今号の主な内容

- 1面…第5回「立川の農」写真コンテスト
- 2、3面…みのーれ立川徹底解剖!、立川印みーつけた♪、立川産農畜産物を使用したレシピ
- 4面…LULU Terraceで立川産をあじわって、立川市農研会、災害時の農地利用、援農ボランティア基礎講座参加者募集

ファーマーズセンターみのーれ立川 10周年記念

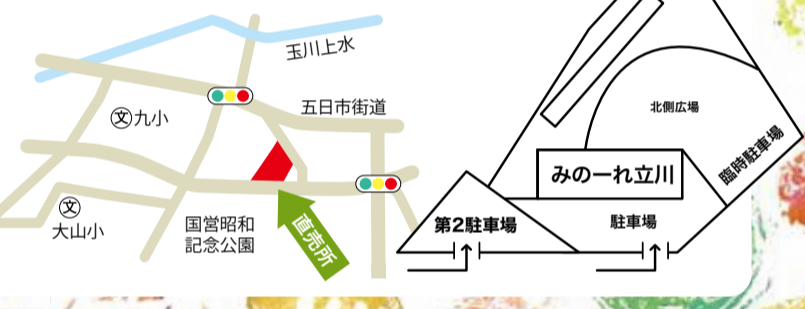
みのーれ立川徹底解剖!

平成25年5月のオープンから今年で10周年を迎えたファーマーズセンターみのーれ立川。生産者から直接届く採れたて野菜や果物はもちろんのこと、さまざまな立川産を取り扱っています。ぜひ足を運んで、立川産の農畜産物を見て、感じて、あじわって。」みてください。



ファーマーズセンターみのーれ立川

住所 立川市砂川町2-1-5 (国営昭和記念公園北側)
営業時間 午前10時～午後5時
定休日 12月31日～1月4日
電話 ☎042(538)7227



みのーれCafe
季節の地産フルーツなどを使った「みのーれサンデー」をどうぞ。柔豚をもたれベースで味付けした焼肉サンドなど、Cafe手作りのテイクアウト品も好評です。

たまご
毎月5日はたまごの日! うこっけいの卵のTKG(卵かけごはん)で自分にごほうびを。



ジャム・乾物
立川市や近隣市で取れた果物を使った色とりどりのジャムやはちみつ。野菜パウダーや梅干しなども。



柔豚
柔らかな肉質の柔豚(やわらとん)。29日(ニクのひ)にはうれしい割引も。



植木
植木生産の盛んな立川らしく、敷地内の植木コーナーにはいろいろな種類の植木苗がならんでいます。



花苗
店舗の外は花苗コーナー。時期になるとハウス内には野菜苗も。野菜の種や土の取扱いもあり大変便利。



東京牛乳
立川市内にも乳牛がいます。多摩地区の酪農家から集められた「東京牛乳」は、店内のCafeで提供されるソフトクリームにも使われています。



お茶
立川北西部や近隣市の茶畑で採れた地元のお茶で、ゆったりと癒しの時間を。



大町&推奨認定品コーナー
立川観光コンベンション協会推奨認定品と姉妹都市・長野県大町市名産品のお土産コーナー。イベント時には外のテントでおやきの販売をすることも。



野菜・果物
店内に入ると目の前には、旬の野菜・果物たちが、春・夏・秋・冬それぞれ違った表情で皆様をお出迎え。最盛期の野菜のタイムセールもお見逃しなく。



切花
四季を彩るかわいい花束も、農家さん直送の立川産。



みのーれ立川幸町店

住所 立川市幸町1-14-1 (東京みどり 農業協同組合本店・敷地内)
営業時間 午前9時30分～午後4時
定休日 12月31日～1月4日
電話 ☎042(535)3711



売場の配置は季節によって変更することもあります。地産の農産物が少ない時期もございますことをご了承ください。

みーつけた♪ 立川印
今年もやります!

**立川産農産物が抽選でもらえる
Instagram投稿!!**

立川農業の魅力伝えるブランドマーク「立川印」がついた農畜産物を見つけて、Instagramに投稿しよう! ハッシュタグ「#立川育ち15」「#立川印」「#たらった立川」をつけて、コメントまたはハッシュタグで「見つけた場所」「見つけた日にち」を書いてInstagramに投稿いただいた方の中から、抽選で5名の方に1,500円相当の立川産農産物の詰め合わせセットをプレゼントします。

受付期間 令和5年7月22日(土)から令和5年9月15日(金)

※たらった立川のInstagramアカウントをフォローしたうえで、投稿をお願いします。
※当選された方には、10月ごろを目安に投稿いただいたアカウントにダイレクトメールを送付いたします。送付後7日間たってもご連絡がとれない場合は、当選を無効とさせていただきます。
※プレゼントの送付先は東京都内(離島を除く)に限らせていただきます。

たらった立川

立川産 農畜産物を使用したレシピ

立川市内では四季折々さまざまな農畜産物が生産されています。今回は、市内産の豚肉と旬の夏野菜を使用したレシピを、料理研究家の角田真秀先生に提供していただきました。ぜひ地元の旬をあじわってみてください。

やわらとん 柔豚と茄子、ピーマンのオイスター醤油炒め

材料
柔豚こま肉…………… 200g
茄子…………… 1本
ピーマン…………… 2個
オリーブオイル…………… 大さじ1
醤油…………… 大さじ1
酢…………… 大さじ1
オイスターソース…………… 大さじ1/2
仕上げに好みで黒胡椒

作り方
①豚肉は食べやすい大きさに切っておく。ピーマンは種をとり乱切りする。茄子は炒める直前に乱切りする。
②フライパンにオリーブオイルを熱し、豚肉を並べ入れて弱めの中火にかける。肉から脂が出てきたら、茄子とピーマンを加えて全体を炒める。
③全体的に色づいてきたら、しょうゆをまわしかけ茄子を焼き付けるように炒める。酢、オイスターソースを加えて炒め、茄子がしんなりしたら出来上がり。

茄子は炒める直前に切ることで、水に晒す必要がなくなる。

最後に酢を加えることで、しっかりした味付けでも食後感が重くならない。

やわらとん 柔豚
パンを飼料にすることで脂の香りが良く、柔らかい肉質となるようブランド化した立川産の豚肉です。

フライパン一つで作れる。



見て、感じて、あじわって。

LULU Terrace (のーかるバザール&ジバーカフェ)で立川産をあじわって。

昨年6月にオープンした立川市魅力発信拠点施設・コトリンク。1階のLULU Terraceでは、『のーかるバザール(物販エリア)』『ジバーカフェ(カフェエリア)』の2つのエリアで、立川産の旬な農産物を「見て、感じて、あじわって。」いただけます。

また、生産者の立ち会い販売、味噌・梅干しづくりなどのワークショップ、小学生の職業体験など、地域とそこに暮らす人をつなげるイベントを施設内で開催し、食を通じて地域の魅力発信を積極的に行っています。

JR立川駅南口徒歩3分と便利な立地のLULU Terraceにぜひお立ち寄りください。



『のーかるバザール』では、立川市をはじめとする多摩地域産の農産物や加工品を販売しています。地場産の野菜や果物は、スタッフが農園に足を運び厳選した生産者の顔が見えるこだわりのもの。新鮮な状態でお客様にお届けするため、市内の生産農家をまわり集荷しています。



『ジバーカフェ』では新鮮な地場産の野菜や果物をふんだんに使った料理が楽しめます。

夏は特製かき氷が大人気! 姉妹都市長野県大町市の天然水を使った氷に、立川産のいちごやブルーベリーの自家製シロップをかけた地元ならではのかき氷はいかがでしょうか。



住所 立川市柴崎町3-9-2
営業時間 のーかるバザール 午前10時～午後8時
ジバーカフェ 午前8時～午後8時
定休日 なし(年末年始のぞく)
電話 ☎042(548)2511



のーかるバザール・ジバーカフェ Facebookページ



立川市農研会

活動の詳細についてはホームページに掲載していますのでぜひご覧ください。
「立川市農研会」<https://tachikawashi-noukenkai.com/>



立川市農研会は、市内の野菜・果樹・植木農家の農業後継者で構成されている団体で、現在会員数は45名です。市内在住の親子を対象とした「収穫体験」や種まきから収穫までを行う「農業体験」、市内小学校での「食育・緑育授業」など、市と連携して、農業の楽しさや立川農業の魅力をも市民の皆様へPRする活動を行っています。



立川市農研会 会長 岩崎安孝

親子農業体験・収穫体験

ファーマーズセンターみのれ立川の北側広場にある畑を利用して、小学生の親子を対象にした農業体験・収穫体験のイベントを行っています。

秋の親子収穫体験の募集記事は、広報たちかわ9月10日号または9月25日号に掲載します。お見逃しなく!



食育・緑育授業

市内の小学校で、パネルや実際の農作物を用いた授業を行ったり、学校敷地内の樹木の種類を記した『みどりのちず』を校内に設置したりして、子どもたちに市内の農産物や緑の魅力を伝えています。



災害時の農地利用

立川市と立川農業振興会議(農業者の横断的組織)は、平成23年5月に防災協定を結んでいます。この協定は**災害発生時、または発生するおそれがある場合**において、農産物の供給および農地の使用について取り決めたものです。

地域防災農地看板

防災協定の周知啓発のために設置されています。設置された農地だけではなく、立川の農地全体が防災協力農地です。もしもの時の頼れる農地を覚えておいてください。



防災兼用井戸

防災兼用井戸は、通常時には農業用水を供給することで農業生産の向上に寄与し、災害時には周辺住民へ生活用水を供給します。都と市の補助事業により、非常用発電機を付加した防災兼用井戸を17基整備しています。



(令和5年3月末時点)

援農ボランティア基礎講座

参加者募集!

プロの農家の方の講義や実習を通して、農作業の知識や技術を身に付けることができます。援農ボランティアとは、農業に関心がある方が農家の仕事を無償で手伝う活動です。援農ボランティアに興味がある方だけではなく、家庭菜園のレベルアップをしたい方もご受講いただけます。



令和6年3月までに計6回(1回目は9月9日(土)、2回目以降の日程は1回目の講習でお知らせします。土曜3回、平日3回。必ず毎回出席しなくても構いません)場幸町5丁目ほか(駐車場あり)費無料(交通費は別途自己負担)定20名(抽選)申はがきに住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・駐車場の使用有無を書いて、8月21日(月)(必着)までに産業振興課農業振興係へ

講師は雑誌「やさしい畑」で「スマイル農園のなるほど栽培」として栽培指導の記事を掲載しています。